

# 回 覧

令和3年12月23日

各自治会長様

小清水町長 久保弘志

## 医療・介護シンポジウム 2021 in小清水の開催について

あなたの‘大事にしていること’誰かに話したことはありますか？  
～ひとりで考えているだけじゃ伝わらない。みんなでやろう人生会議～

日頃より、本町における在宅医療・介護連携事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、皆様が医療と介護の両方を必要とする状態になったとき、住み慣れた町で自分らしく暮らし、「人生の最期」を安心して迎えるためには、ご家族やご本人がお元気なうちにお互いの気持ちを話し合う事が大切です。

この度、「実際の医療現場ではどのようなケアが行われているのか、人生の最期を安心して迎えるためにはどんなことを考え、どんなことを話し合っておくべきなのか、それはなぜ必要なのか」を町民の皆様に考えていただく機会として、また、皆様が知りたいことなどの意見交換を目的として、シンポジウムを開催する運びとなりました。

つきましては詳細をまとめた案内用チラシを、貴自治会内に周知くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

小清水町役場 保健福祉課介護保険係

☐ (0152) 62-4473 (直通)

あなたの‘大事にしていること’  
誰かに話したことはありますか？  
～ひとりで考えているだけじゃ伝わらない。  
みんなでやろう人生会議～

人生の終わりまであなたはどこでどのように過ごしたいですか？いつ何が起きるかわかりません。  
何があっても良いように、自分が望む人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか？

第一部講演

講演1

小清水赤十字病院 院長

伊藤 嘉行 氏



「死んでいく」ということ

第二部シンポジウム

講演2

北見赤十字病院 がん看護専門看護師

部川 玲子 氏



「私らしく生きるためのACP」

\* ACPとは？ : もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え  
繰り返し話し合い、共有する取組をACP(人生会議)と言います。

「私らしく生きるために～みんなで話そう人生会議」

〈座長〉部川 玲子 氏

〈発表者〉

- ・中田 稚子 氏 (小清水赤十字病院 3階病棟師長)
- ・平田 美也子氏 (小清水赤十字病院 地域医療連携室 課長)
- ・西村 佳恵 氏 (小清水町特別養護老人ホーム愛寿苑 看護係長)
- ・井上 砂織 氏 (小清水町地域包括支援センター 次長)
- ・看取りを考えられているご家族(VTR出演)



令和4年1月30日(日)9時30分～12時00分(8時30分開場)

場所:多目的研修集会施設 愛ホール 定員90名

(小清水町南町1丁目30番18号)

入場無料。事前に電話またはFAXにて下記までお申し込み下さい。定員になり次第締め切ります。

■主催:小清水町

■共催:北海道才ホーツク総合振興局・網走地域多職種連携チーム

■協力:小清水赤十字病院

■お問い合わせ:小清水町役場 保健福祉課介護保険係

TEL



0152-62-4473